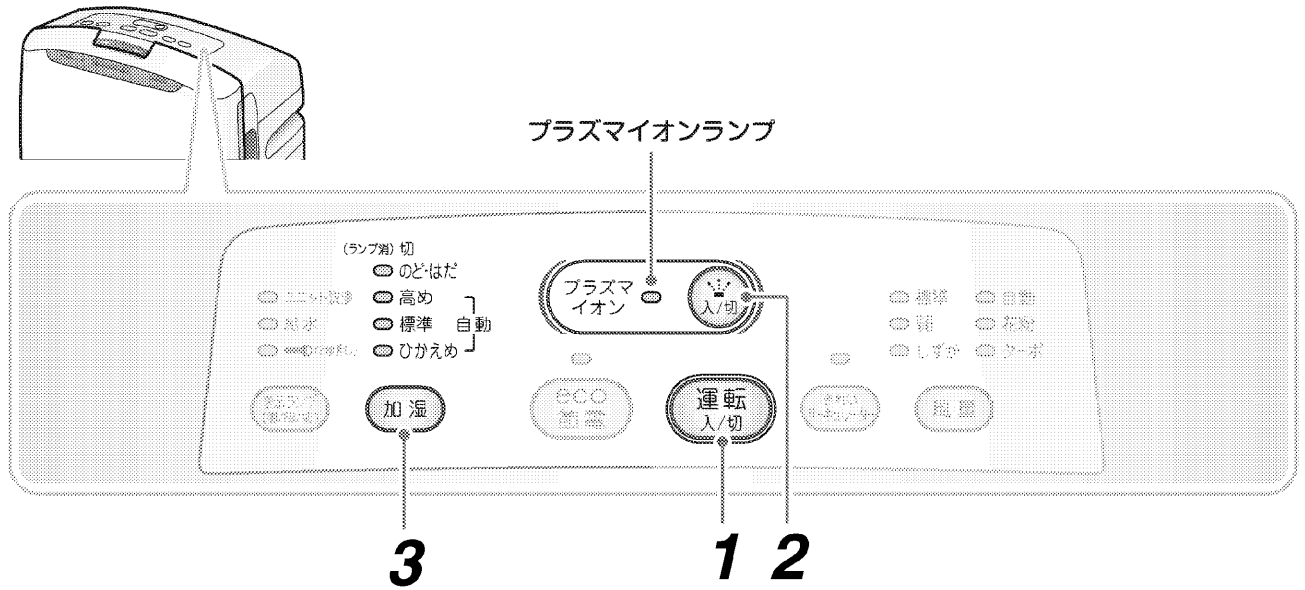


運転のしかた

お願い

- 運転中に電源プラグを抜いて運転を停止しないでください。
- 運転中に本体を動かしたり、部品の取外し・取付けをしないでください。水漏れや故障、誤作動の原因になります。



空気清浄運転したいとき

1 **運転入/切** を押す。

- 前回加湿運転を行っていた場合、自動的に加湿運転を行いますので、空気清浄運転のみを行いたい場合は **加湿** を押して加湿ランプを消灯させてください。

2 **プラズマイオン** **入/切** を押して**プラズマイオンランプ(青色)**を点灯させる。

- 前回アクティブプラズマイオン発生運転を行っていた場合、プラズマイオンランプは自動的に点灯します。

お願い 加湿運転をしないときは、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。

お知らせ

- 初期設定は、空気清浄運転、風量「自動」およびアクティブプラズマイオン発生運転「入」になっています。電源プラグを抜いた場合や、前面パネルを外して再度運転した場合、また停止した後の次回運転時は、前回の運転内容で運転を行います。
- 電源プラグを差し込んだ直後、または前面パネルを取り付けた直後は、約2秒間、運転操作ができません。
- 運転中に前面パネルを開くと、安全のため運転は停止します。

■運転中に誤作動したとき

運転中に雷などにより本体表示部が異常点灯したり、操作ができなくなったときは、一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転してください。

加湿+空気清浄運転したいとき

加湿運転時も、空気清浄運転を行います。(加湿の単独運転はできません。)

水タンクに水を入れる。

お願い

- 加湿フィルターユニットを必ず取り付けて運転してください。
- 加湿トレー・水タンクの水はこまめに捨ててください。

1 **運転入/切** を押す。

2 **プラスマイオン** **入/切** を押して**プラスマイオンランプ(青色)**を点灯させる。

- 前回アクティブプラスマイオン発生運転を行っていた場合、プラスマイオンランプは自動的に点灯します。

3 **加湿** を押して**加湿モード**を切り換える。

- 押すごとに加湿ランプ(緑色)が切り換わります。



ひかえめ 湿度40%(*)を目安に自動で運転します。

標準 湿度50%(*)を目安に自動で運転します。

高め 湿度60%(*)を目安に自動で運転します。

※室内や屋外の温度や湿度、お部屋の条件によっては、目標湿度を上回る(または下回る)ことがあります。

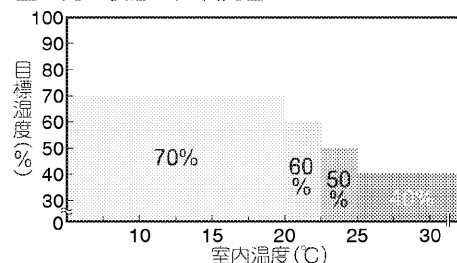
のど・はだ のどや肌にやさしい湿度になるように自動で運転します。乾燥が気になる季節にご使用ください。

のど・はだ加湿について

室内の温度に合わせて、のどや肌にやさしい湿度に加湿します。

- 目標湿度になるように風量を自動的に切り換えます。室内や屋外の温度や湿度、お部屋の条件によっては目標湿度を上回る(または下回る)ことがあります。
- 湿度を少し高めに設定しているため、室内と屋外の温度差が大きいと結露しやすくなります。

■室内の状態と運転内容



お知らせ

- 加湿運転中は、室内の温度が下がることがあります。
- 加湿運転中は、水タンクの水が加湿トレーに供給される際に「ポコポコ」などの音がある場合がありますが、異常ではありません。
- 加湿運転中に設定湿度に到達したり、給水ランプが点灯すると、加湿運転は停止しますが、空気清浄運転はそのまま行います。